

算数科のお話（第1回）

算数科では、「数と計算」、「図形」、「変化と関係」、「データの活用」を学習します。

子どもは、考え方がまだシンプルですので、「できなければ嫌い」「できたら好き」という傾向にあります。

教師としては、「ヤッター、できたという喜びを味わって欲しい」と願っています。しかし、現状はなかなか難しいものがあります。それは、やはり人間ですので、できなければ嫌になります。

アイドルの台詞ではありませんが、「答えが出なくても算数を嫌いにならないでください。」と子どもたちに言いたいです。

授業では、子どもたちがどこでつまづいているか見ていきます。また、できたら誉めていきます。ご家庭では、家庭学習でお子様が解き方で悩んでいる様子がありましたら、「先生に『わかりません。教えてください。』と言ってごらん。」と声をかけてください。少しでも悩む時間を減らし、できた喜びを味わらせるために、ご協力をお願いします。

おまけ

ちょっと coffee break

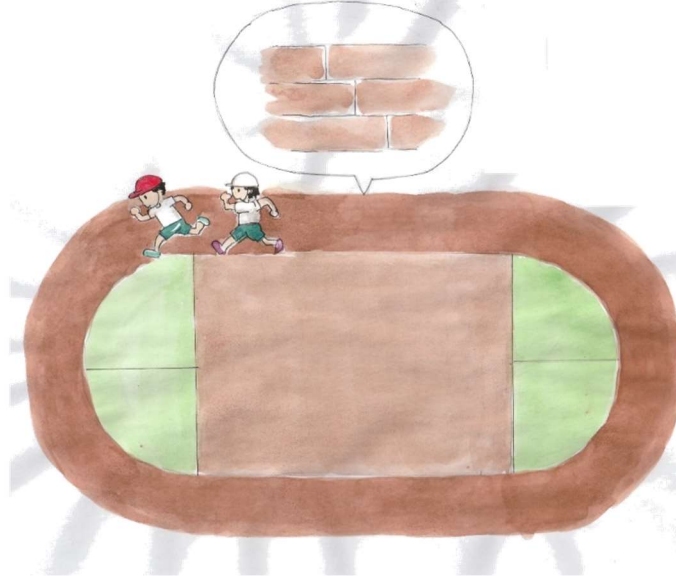


広場に400mのトラックを作ろうと思います。

スタートの位置は、セパレートにしたいです。

コーナーの半円の半径を r とします。直線部分は、50mにします。

1コースあたりの幅を1mにします。1コースと2コースは、どれくらいの前にずらせばよいでしょう。



この問題では、円の特徴を使います。円の特徴は、5年生の後半に学習しますので、6年生以上なら、答えを出すことができます。